

第10回新城市福祉従事者支援施策推進会議会議録

日 時 令和5年3月16日（木）午後6時～午後7時50分

場 所 災害対策本部室3

- ・次年度の推進会議の開催回数について、開催する目的がはっきりしていないと四半期ごとの開催でいいのか分からない。推進会議での検討は、福祉条例に沿ってやっているかどうかの検討になる。
- ・福祉フェスの運営の仕方についての意見について、市はどのように受け取ったのか共通認識にしておく必要がある。
- ・福祉条例に対する中長期的な目標があって、それに向かって進んで行くというのが、この推進会議だと思っている。中長期的な計画があれば、今、何をしなくてはいけないのかなど検討することができる
- ・推進会議の開催の趣旨など、今の規約でいいのか整理したほうがいいのではないかな。
- ・年度当初にその年の計画や方向性、テーマを推進会議で決めて、実行委員会はそれに見合った施策を取り組んで行く。その進捗の確認と、検証、効果を推進会議で見たい。
- ・再度、実行委員会を開催して、早くやらなくてはいけないもの、例年取り上げていなくてはいけないもの、長い目で見ながらやっていくものを話し合ってもらい、それを推進会議にあげてもらい検討するやり方がいい。
- ・お金をかけずにできる施策もある。仕組みだけでできれば、すぐにでも動き出していける。
- ・助成制度を行う場合は、本当に必要な助成は何か、愛知県ですで行っている助成制度は何かを調べる必要があり、時間がかかる。
- ・反省で上がってきた意見を一つ一つ見直すことをしていない。出た意見を次回に活かすようにすべき。改善点をどう施策に合わせていくか、実行委員会を開き検討した方がいい。
- ・自己評価は、新規・更新・廃止の3項目でいい。
- ・令和5年度について、フェスをやるつもりだが、社協のイベントと一緒にやるという案も考えられる。
- ・推進会議を年6回、奇数月の第3木曜日、18時から開催する。余裕を持って事前に委員に資料を送る。
- ・実行委員会のメンバーは、推進会議の委員以外で進めさせていただく。早速、実行委員会を開催し、改善点などの検討を行い、その結果を5月に報告する。
- ・年度が変わったら、また市長には来て欲しい。市長には取組みを理解していて欲しい。
- ・本日の会議内容をまとめた上で、今後の進め方について、委員にお知らせする。
- ・会議後、会議録を委員に送るようにする。
- ・次年度の推進会議の委員協力について、意向を確認した。本日、欠席の委員には改めて確認する
- ・令和4年度の報償費を3月末～4月初めに支払う。
- ・次回は5月18日（木）に開催。